

出場選手の皆さんへのメッセージ

■ 一般財団法人少林寺拳法連盟 会長 川島 一浩

この未曾有の危機の中、皆さんが日々培ってこられた体力、精神力が試されています。家族、教員、監督、先輩・後輩など多くの方の支援によって培われた高校3年間の集大成を、本行事を通じて余すことなく表現していただくことを期待しています。ひとつごとに熱中する若い力が、全国の皆さんに勇気を与えると信じています。

■ 公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部 部長 石井 航太郎

8月に埼玉県上尾市で予定されていたインターハイが残念ながら中止となりました。大切な命や健康を守るためとはいえ、努力の成果を発揮する舞台を失った皆さんの悲しみは計り知れないものだと思います。しかし、少林寺拳法に懸命に打ち込んできたことの素晴らしさは、何ら色あせるものではありません。そこで、今までの努力の一端を披露してほしいと考え、全国高等学校少林寺拳法インターネット大会を開催させていただくことになりました。それぞれが選んだ部門で、皆さんの力を発揮してくれることを期待します。そして、培ってこられた「自己確立・自他共楽」の精神でこの状況乗り越えていってほしいと願っています。

■ 公益財団法人全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部 委員長 福家 健司

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により全国高等学校少林寺拳法選抜大会、夏のインターハイが中止となりましたが、日本国内においても、いままでの感染防止対策を継続したままの生活がまだまだ続きそうです。先行き不透明な中で、少林寺拳法部の部活の選手たち、とくに高校3年生にとっては最後の発表の機会が失われることとなり目的・目標を奪われ、想像を絶する喪失感の中にいます。

この大会が、高校三年生部員の喪失感のすべてを埋めることはできませんが、これから進路活動に向けて気持ちを切り替えるきっかけとなればと考え、この大会の企画に至りました。

「コロナに負けるな！」高校拳士はこれからも、前を向いて進んでいきます！！